

ぶうげんびりあ6月

2023年 6月号 No.289

<https://ainohamajiaikai-k.or.jp/>

編集・発行 障害者支援施設 愛の浜園
奄美市名瀬大字知名瀬2504
TEL:54-8011 FAX:54-8012

No.1



奄美地方は、去年より13日遅い5月18日に梅雨入りしました。雨ばかりで太陽が恋しくなる季節でもありますが、私には楽しみがあります。出勤途中の景色によく目を凝らすと、緑がより一層艶やかに見える山の中にポツポツと白い花が咲いていることに気が付きます。この季節、毎年咲いているヤンバルアワブキ、別名リュウキュウアワブキという植物にいつも心惹かれ、車を止めては見惚れています。広大な緑の中に繊細な白い花が大木に咲いている様子は、白いブーケを両手に持った花嫁さんを想像したりして、見ているだけで何とも言えない幸せな気持ちになります。コロナの時代を乗り越え、やっと日常の生活に戻れる、大切な命を守るために感染対策は継続しながら、これからの日々を健やかに過ごせますように…。(副主任：幸)



6月行事予定表

- 1日(木): 体重・血圧測定
- 6日(火): 三賞表彰式・自治会
- 8日(木): 遠足(生活介護)
- 12日(月): 大島特別支援学校実習
- 13日(火): 音楽の日
- 15日(木): 健康相談
- 16日(金): 避難訓練・遠足(就労)
- 22日(木): レクリエーション
- 25日(日): 知名瀬町内敬老会
- 26日(月): 奄美看護専門学校実習
誕生会
- 28日(木): ドラムサークル講演会



酒井 真希さん

園 初代さん

皆田 綾子さん

中田 信枝さん

幸 裕次郎さん

本館外壁改修工事の為、長年、愛の浜園のシンボルとして愛されていたブーゲンビリアがこの度撤去されました。少し寂しい気持ちになりますが、いつも園の玄関口を鮮やかに彩ってくれたブーゲンビリアに感謝しています。



園だより「ぶうげんびりあ」は引き続き、利用者の姿を色鮮やかに皆さまにお伝えしてまいります。

令和5年度 愛の浜園開園記念日・年間努力賞表彰式

5月1日(月)、愛の浜園の創立49周年のお祝いしました。4月早々、園内で風邪が流行り、活動もなかなか実施できない状況でしたが、この日は少しおしゃれをして久々にみんなで多目的ホールに集まり、令和4年度の年間努力賞の表彰式の後、辻原課長が作ったDVDを観ました。年間努力賞を受賞された皆さんは園長から堂々と賞状と副賞を受け取りとても嬉しそうでした。その後のDVD鑑賞では、利用者の皆さんも職員も楽しそうに過ごしている姿が沢山収められており、コロナ禍でも工夫しながらいろいろな行事を計画したなあと改めて思う事でした。昼食はお祝い弁当、おやつには紅白饅頭を食べ、今年の開園記念日も無事に終わりました。

来年は創立50周年です。40周年がついこの間のような気がしますが、あれから10年。世の中も少しずつ落ち着いてきましたので、来年はみんなで盛大に50周年を祝いましょう。(記事：大田)



創立40周年

創立40周年記念式典の様子



いつもお心遣いありがとうございます。



感謝射をこめて

フラワーショップさと様よりお花の苗をたくさん頂きました。皆で大切に育てています。

さがらクリニック 乳がん検診



去る4月3日、さがらクリニックの乳がん検診があり、9時過ぎに大きな検診車がゆっくりと正門から入ってきました。地域の方の検診が終わった後、希望した利用者と職員の検診が始まりました。スムーズに検診を受ける方もいれば、職員と一緒に時間もかかってしまう方と様々でしたが、今年もスタッフの皆さんは、一人ひとりの利用者により優しい言葉をかけて下さり、安心して受けられるようにしてくれたり、上手くできずに時間がかかってしまう時にも急かす事もなく、利用者のペースに合わせてくれました。利用者の皆さんは自分で不調や違和感を伝える事が難しいので、検診を受ける機会はとても大切だと思います。いつも私たちのペースに合わせた検診をして下さりありがとうございます。毎年本当に感謝の気持ちでいっぱいです。(記事：大田)

検診車の中で...

